

幕張新都心の公道を自動運転バスが走行します！

千葉市では、自動運転車を活用した都市の回遊性向上、観光コンテンツ創出、外出困難者支援など、地域の交通課題解決等に寄与するモビリティサービスの社会実装に向けた取り組みを一層加速させるため、「千葉市自動運転車社会実装サポート事業」を創設し、民間事業者によるサービス実証や技術実証を支援しています。

このたび、京成バス株式会社を主体とした共同企業体が本事業を活用し、幕張新都心の公道において、自動運転バスの実証実験を実施しますので、お知らせします。

1 実証実験概要

(1) 実施事業者

京成バス株式会社、損害保険ジャパン株式会社、アイサンテクノロジー株式会社、株式会社建設技術研究所、埼玉工業大学

(2) 日時

令和4年1月15日（土）、16日（日）10：00～15：30（予定）

※実証実験当日は、1時間毎に1回（12：00～13：00を除く）コースを片道走行します。

※1月11日（火）～14日（金）に同コースにて、準備・調整走行を実施します。

※安全性に万全を期すため、雨天等悪天候の場合は運行中止とします。

(3) 走行コース（下図）

「イオンモール幕張新都心グランドモール前」～「JFA夢フィールド幕張温泉湯楽の里」の往復コース
 ※往路のみ、ZOZOマリスタジアムを経由します。



「地理院地図データ」（国土地理院）

(<https://maps.gsi.go.jp/#15/35.659999/140.032296/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k010u0t0z0r0s0m0f1>) をもとに作成

(4) 走行車両

日野・リエッセⅡをベースに改造した自動運転小型バス

ア 試乗定員：9人

イ 寸法：全長699cm 全幅204cm 全高275cm

ウ 車両台数：1台

(5) 検証項目

ア 技術検証

- ・交通渋滞や異なる速度の車両が存在する環境下での自動運転動作
- ・多車線での右左折挙動 など

イ サービス検証

- ・モニター及び来訪者アンケートによる地域ニーズの確認

(6) 市長の試乗

以下の日程で市長が試乗します。また、試乗後に取材対応を行います。

ア 試乗日時

1月15日（土）11：00～11：30

※試乗後、降車場所付近で取材対応を行います。

※当日の渋滞状況等により、時間が前後することがありますので予めご了承ください。

イ 乗車場所

JFA夢フィールド幕張温泉 湯楽の里

ウ 降車場所

イオンモール幕張新都心 グランドモール前

※詳細は取材希望者へ個別にご連絡します。

(7) その他

一般の方の試乗は予めモニター募集していますが、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を講じたうえで、当日も若干名試乗できる枠を設ける予定です。

2 取材について

(1) 取材の申込みについて

取材を希望される方は、別紙「取材希望回答用紙」に出席者の氏名等必要事項を明記の上、1月13日（木）15：00までに国家戦略特区推進課へメールでお申込ください。

【メール】tokku.POF@city.chiba.lg.jp

(2) その他

雨天等悪天候による運行中止の場合、取材希望者へ個別にご連絡します。

<参考>千葉市自動運転車社会実装サポート事業

幕張新都心を訪れる来街者等の利便性の向上や街の回遊性の向上、賑わいの創出を目的に自動運転を活用した新たなモビリティサービスの社会実装に向けた取り組みを一層加速させるため、本市において、「地域住民、関係団体及び関係省庁等のステークホルダーとの協議・調整、実証に係る各種相談支援」、「国家戦略特区を活用した規制緩和」、「実証実験への財政支援」などを実施することにより、民間事業者によるサービス実証や技術実証を支援するもの。